

バリアフリー観光研修会

～安心・安全なバリアフリー観光は「連携」で解決できる！～

「高知県バリアフリー観光相談窓口」では、高齢者や障害のある方からの相談対応について県内の観光案内所や観光施設等の皆さまとの連携とともに解決し、誰もが安心・安全に高知県観光を楽しんでいただけるよう取り組んでいます。今回の研修では今後役立つ連携について学びます。

開催概要

日時：令和2年12月10日(木)13:30～16:00

場所：オーテピア4階 ホール

UDトーク体験あり！

参加方法：①会場参加 ②ZOOMリモート参加(第一部・第二部のみ)

※①会場参加では、UDトークを用いて第一部・第二部の内容(文字情報)をスクリーンに映します。

対象：観光協会、観光案内所等、日頃から県内で観光案内業務に従事する方

定員
50名

参加費
無料

第一部「高知県バリアフリー観光相談窓口」取り組み報告

報告者：笹岡 和泉氏（NPO法人福祉住環境ネットワークこうち理事長）

(13:30～14:10)

今年度6月より開設した「高知県バリアフリー観光相談窓口」の取り組み報告と事例発表を通して、どのような相談があったか？どのような機関と連携して、どう解決したのか？を報告させていただくことで、これから県内の観光案内所や観光施設等の皆さまとの連携を深め、お互いのスキルアップにつなげる機会にしたいと考えています。



<京町窓口>



<とさてらす窓口>

第二部 講演「旅行を諦める世の中から、選択できる世の中へ」

講師：榎本 峰子氏（一般社団法人旅の葉 代表）

(14:10～14:50)

高齢者や障害のある方が、旅行に行きたくても諦めている現状を知り、安心して泊まれるお宿が必要！との思いから、20年近く勤めたデイサービス施設を辞め、クラウドファンディングを経て平成31年4月、阿波市に「民宿 旅の途中」をオープン。「民宿 旅の途中」は、3つの機能「介助付き宿」「介護・福祉従事者に向けた駆け込み寺の宿」「福祉×企業の宿」がある全国初の民宿です。



第三部 ワークショップ

(15:00～16:00)

「高齢者、障害がある観光客への相談対応方法と連携について学ぶ」

バリアフリー観光相談窓口スタッフ、旅行経験のある障害当事者と同じ目線で学べる貴重な機会です。

申込方法

【申込み締切】令和2年12月3日(木)

裏面申込用紙に必要事項をご記入のうえ、メール又はFAXにてお申込みください。

FAX 088-813-0254

E-mail: info@kochitourism-barrierfree.jp

※申込み締切:令和2年12月3日(木)

参加申込書

参加方法	※ご希望の参加方法を○でお囲みください。 ①会場参加 ・ ②ZOOMリモート参加	
ご所属		ご連絡先
E-mail	@	
ご出席者1	氏名	役職
ご出席者2	氏名	役職

※本セミナー参加申込み時にお送りいただきました個人情報につきましては、本セミナー運営のためにのみ利用させていただきます。

※マスクやフェイスシールドの着用等、飛沫感染防止対策をしてお来場ください。

※②ZOOMリモート参加をご希望の場合は必ずメールアドレスをご記入ください。事前に URL・ID・PW 等をお送りします。(第一部・第二部のみ。第三部については後日報告をお送りします。)

◆日頃バリアフリー観光について現場での困りごとや質問事項がありましたらご記入ください。当日ご回答させていただくか、またはワークショップの議題として採用させていただきます。

◆事前アンケート:できる限り満足度の高い研修とするため、今回の参加目的について教えてください。

※該当項目へをお願いします。

- バリアフリー観光の必要性についてこれからの傾向や県外の連携事例について知りたい
- 視覚・聴覚・肢体障害も含めて、様々な障害への理解を深めたい
- 現場でどこまで対応するべきか、バリアフリー観光相談窓口ではどのような対応をしてくれるのかを知りたい
- 高齢者や障害のある方、当事者がどのような対応を望んでいるのか本音を知りたい
- 現場でバリアフリー観光相談について対応できるためのノウハウやスキルを学びたい

主催 : 高知県観光振興部おもてなし課

【研修事務局】「高知県バリアフリー観光相談窓口(京町窓口)」

高知市はりまや町 1-1-24 営業時間:月~日曜 9:00~17:30 (年末年始除く)

TEL:088-824-0227/090-1329-2939 FAX:088-813-0254

E-mail: info@kochitourism-barrierfree.jp